



レスリングで全国3位に！

三井ラビットレスリングクラブに所属する山下善さんが、「第43回全国少年少女レスリング選手権大会」42キロ級で第3位に入賞し、8月26日に市長に報告しました。

昨年の同大会でも33キロ級で第3位に入賞し、2年連続での快挙となりましたが、「優勝できず悔しい」と、さらなる高みをめざす思いを語りました。

山下さんはレスリングだけでなく、ラグビーやわんぱく相撲でも活躍しています。二足の草鞋ならぬ三足の草鞋で、それぞれの競技に励みながら、今後も成長をめざしてトレーニングを続けるそうです。



味坂っ子がコストコに潜入！

7月21日、味坂校区の親子20人がコストコ小郡倉庫店のバックヤードツアーに参加しました。コストコにまつわるクイズに挑戦しながら、こどもたちは熱心にバックヤードを見学しました。

今回のツアーは、味坂校区協働のまちづくり協議会の青少年育成部会との共催で開催。天井が高く広々とした売り場に並ぶ多種多様な商品や大型の機械を前に、こどもたちは興味津々です。商品を固定する大きなラップを巻く体験では、ボタンタッチしながら力を合わせてチャレンジしました。

親子で楽しみながら、貴重な体験と学びを得るツアーとなりました。



みはらでみずあそび

9月17日、稲穂の里みはら館に滑り台付きの大きなプールが登場！地域の未就園児や保護者など26人が水遊びを楽しみました。

こどもや保護者が気軽に遊べる居場所を作ろうと、同館が開催したこの企画。プールは地元でスポーツ団体を運営する人が提供し、味坂保育園子育て支援センターのスタッフや宝城中学校の職場体験生が遊び相手になるなど、地域ぐるみでこどもたちを見守りました。

浅く張った水を手ですくったりボールを浮かべたりして楽しんだこどもたち。猛暑でなかなか外遊びをできなかった今年の夏、思い出に残る時間となりました。



教える・学ぶ、福祉の体験

8月1日、市内の小学4～6年生を対象に、三井高校と大原中学校の生徒が先生役となり、手話や車いすの操作、点字でのカード作りなど福祉について学ぶジュニア研修会を開催しました。

小学生は、中高生から教わりながらさまざまな体験に挑戦。中高生も分かりやすく伝える工夫をしながら交流を深め、会場には終始笑顔があふれていました。体験を通して福祉への理解を深めるとともに、世代を超えた交流の機会となりました。

参加した中学生は「ワクワクしながら教えることができた。自分が教えたことを小学生ができたのを見て、達成感を感じた」と話しました。

